

TAC会計士講座 管理会計論

テキストチェックゼミ

第1回 ガイダンス&材料費

2025年12月20日 13:30~



ガイダンス ～はじめに ※注意点※～

本ゼミは、「論文生(リストート生)」を対象にしております。

そのため、短答生、論文生(初年度生)にとっては、重荷になる内容になっています。必ず、TACのカリキュラムをしっかりと消化するようにしてください。

また、論文生(リストート生)であっても、他科目の成績が良くない方は必ず苦手なものを優先して勉強するようにしましょう。

総じて、毎年の参加者からの感想は、

「とっても大変で、しんどかったけど、受けて本当によかった！」

でした。

準備など、大変だと思うので、他にめちゃくちゃ優先するものがある方は、そちらをやってください。必要があれば、相談してください。

ガイダンス ~管理会計論の勉強の仕方について~

Q. なぜ、勉強をしているのか？

→本試験で点数を取れるようにするため。

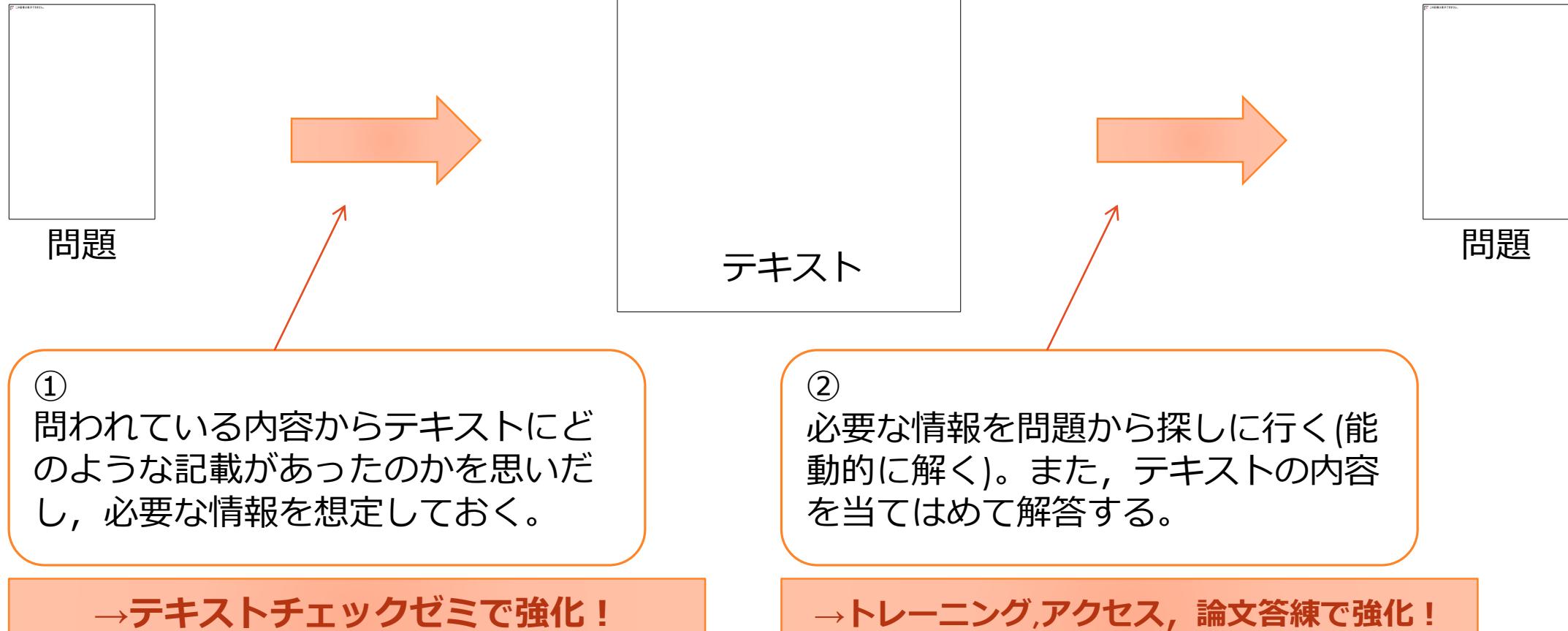
Q. 本試験で点数を取れるようにするためにはどうするのか？

→本試験で行うことの練習を勉強する段階からいかに作りこめるのか。が重要。

では、本試験で行うこととは何でしょうか？

ガイダンス～管理会計論の勉強の仕方について～

管理会計の問題を解く際の思考プロセスを言語化すると、下記のようになります。



※必ず、両面からの対策を行いましょう！テキストが完璧になればOKではありません！！

ガイダンス ~管理会計論の勉強の仕方について~

他の科目もそうですが、特に、管理会計論はいかに自分の知識を“使うのか”が大事です。ここで意識してほしい考え方は「具体と抽象」です。

皆さんが普段解いている問題は「具体」です。

例えば、「 $19+28=47$ 」これは具体ですね。

「 $19+28$ 」は

皆さんはな

→教科書の

「1の位から

これがまさ

この、抽象

ただし。問

不可能ですよ。ナレッジマネジメントの仕事にはあります。

19+28を何度も繰り返す勉強ばかりしていませんか？
それだと、新しい問題が解けるようになることは正直不可能です。

どうしなきゃいけないか。
テキストをしっかり理解して使えるようにするしかないですよね。

管理会計論は、利用者にとって有用であれば、いいんです。
無数に問題を作成することができます。

自分の持っている知識をいかに当てはめることができるのか。
ここを意識しましょう。

生まれます。

ガイダンス～管理会計論の勉強の仕方について～

あえて今回のゼミは参加者の皆さんにあてるることにしています。

これは、本試験の緊張の中、焦りの中でも冷静に自分の持っている知識を吐き出せるかどうかを訓練するためです。

今回のゼミは予習必須です。が。テキストの範囲を逸脱することは一切ありません。

ただし、テキストを暗唱ってきて何にも理解していないのは本当にお勧めしません。

論文理論問題集もそうですが、暗唱は大反対です。必ず、しっかりと内容を理解したうえでこのゼミに臨んでください。

予習不十分の状態で参加してもらうと、全く進まなり他の人に迷惑になります。僕のことが嫌いになるかもしれません、それくらいしっかりとした覚悟をもってこのゼミに参加してもらいたいと思っています。

最後までついてきてくだされば、管理が超得意になっているはずです。頑張りましょう。

ゼミ運営のルール

- ① 当てられたら必ずミュート解除してください！！
- ② 質問は最後にまとめて受けます！！
- ③ 試行錯誤やっておりますので、不手際等は申し訳ありません。
- ④ なるべく当たられる側になりましょう！視聴者だと効果は大半減します。
- ⑤ 参加者が多いと全員当たられない可能性もあります。偏るかもしれません。嫌っているわけではなくて、単純に私のミスです。。申し訳ないですが、アピールください。。
- ⑥ 今年でもう最後にしましょう！！みんなで合格！！！
- ⑦ 参加者への悪口などは絶対に禁止でお願いします！！
- ⑧ ゼミ運営の場においては、皆様に気持ちよくなつてもらいたいとは思っていません。最終的に合格されることがサービスだと思っています。時に厳しいこと、不快に思われることなどあるかもしれませんのが、悪意はなく、皆様に奮起していただきたい気持ちですので、ご理解ください。

ゼミ運営のルール part2

- ⑨ 視聴者参加で私の質問をひたすらメモるのはなしでお願いします。正直意味ないです。
- ⑩ **質問中はテキストを見てはいけません。全部終わってからテキストを開いてください。**
- ⑪ テキストを見て答えていることが発覚したら，，，，， とんでもないことになります。
- ⑫ わからないことはなるべくこの時間までに解消してきてください。
- ⑬ Twitter のDMで質問していただいてもいいですが，最近めちゃめちゃ返事遅いです。。。推奨しません。。。
- ⑭ わからなかったことを後で確認できるように何かメモする紙があったほうがいいです。
- ⑮ ぜひ，勉強仲間がいる人は友達同士でもやってみましょう！
- ⑯ いつか交流会したいですね～。

ゼミ受講の仕方

1. **予習必須**です。中途半端な予習は他の参加者の迷惑になりますので、頑張ってやってきてください。

2. テキストの読み方

- 自分の頭の中の知識を整理整頓しましょう。そのためには、論点のつながりを意識したテキストの読み込みをしましょう。→テキストの見出しを読む、目次でテキストを思い出す等。
- テキストを読むにあたって、疑問を持って読むようにしましょう。そして、その疑問を自分で解決するようにしましょう。これは、論文試験での考え方につながります。→棚卸減耗費は、なぜ間接材料費ではなくて、間接経費なのか？
- 5分でも2分でも1分でも、よいのでテキストを思い出しましょう。思い出すことがとっても大事です。アウトプットしようと思わないと、インプットできません。

3. ゼミ中

- 要らない紙などを手元において、後で確認したいことや、質問事項などあればメモしておいてください。
- 他人が当てられているときに、自分が当てられたと思って考えておきましょう。
- 質問を繰り返し読み上げるのは大変なので、集中力もってお願ひいたします<m(__)m>

ゼミ受講の仕方 ～2. の補足

論文式試験における問題の考え方は下記の通りになります。

Q. 棚卸減耗費≠間接材料費となり、棚卸減耗費 = 間接経費になるのはなぜか

ここで、間接材料費と間接経費で、間接費になることは問題ない。

棚卸減耗費が材料費ではなくて経費となることについて証明する。

それぞれの定義を確認すると、

材料費 = 物品の消費によって生じる原価

経費 = 材料費、労務費以外の原価要素

棚卸減耗費 = 紛失、盗難、破損、蒸発などによる減少分

上記より、棚卸減耗費は、材料費の定義を満たさない。また、労務費ではないことは自明であることから、

∴ 棚卸減耗費は間接材料費ではなく、間接経費となる。

(Q.E.D)

ガイダンス～スケジュール～

※変更になる可能性があります。

回数	実施日	時間(目安)	実施テーマ
1	2025年12月20日(土)	13:30~15:30	ガイダンス&材料費 ※オープン参加可
2	2025年12月27日(土)	13:30~15:30	第2章：費目別計算, 第3章：製造間接費の配賦 ※オープン参加可
3	2026年1月9日(金)	19:30~21:30	第4章：部門別計算, 第5章：個別原価計算
4	2026年1月17日(土)	13:30~15:30	第6章：総合原価計算
5	2026年1月31日(土)	13:30~15:30	第7章：標準原価計算
6	2026年2月7日(土)	13:30~15:30	原価計算総復習, 第8章：直接原価計算, 第1賞：原価計算総論
7	2026年2月21日(土)	13:30~15:30	第1章：管理会計総論, 第2章：財務情報分析, 第3章：CVP分析
8	2026年3月7日(土)	13:30~15:30	第4章：予算管理, 第5章：資金管理, 第8章：業務的意思決定
9	2026年3月21日(土)	13:30~15:30	第6章：原価管理, 第7章：ABC/ABM, 第9章：設備投資意思決定
10	2026年4月4日(土)	13:30~15:30	第10章：分権組織とグループ経営, 第Ⅲ部：補足論点（希望者のみ）

材料費について

26年目標テキスト P18～P31

原価計算基準11

※スライド番号45ページまであります！！

材料費について

Q.

材料費とは何ですか？

(原価の分類を意識して、超丁寧に説明してください)

材料費について

Q.

直接材料費と間接材料費を分類するとそれぞれ何が該当しますか。

材料費について

Q.

直接材料費、間接材料費それぞれの費目の計算方法とその計算方法を採用する理由を教えてください。

材料費について

Q.

直接材料費と補助材料費の計算方法について、
消費価格と消費量に着目して説明してください。

材料費について

Q.

工場消耗品費や消耗工具器具備品費は材料勘定に記載しないことがありますか、なぜでしょうか。

材料費について

Q.
継続記録法と棚卸計算法は何を計算するためのものですか？

材料費について

Q.

継続記録法と棚卸計算法の利点を教えてください。

材料費について

Q.

棚卸減耗費は原価計算上どのように処理しますか？

材料費について

Q.

棚卸減耗費が間接経費になるのはなぜですか？

材料費について

Q.

実際購入原価の計算はどのように行いますか？

材料費について

Q.

外部副費は原価計算基準では何と呼ばれますか？

外部副費の具体例を教えてください。

材料費について

Q.

外部副費と内部副費の違いは何ですか？

材料費について

Q.

内部副費はなぜ購入原価に算入しないことができるのですか？

また、外部副費はなぜ購入原価に算入しなければならないのですか？

材料費について

Q.

副費を購入原価に算入する場合、賦課する場合と配賦する場合がありますが、それぞれどういう状況のときに使い分けますか？

材料費について

Q.

副費には予定配賦が認められていますが、なぜですか？

材料費について

Q.

購入代価が実際の数値で材料副費が予定配賦で計算した場合は予定購入原価になりますか？

材料費について

Q.

副費を購入原価に算入しない場合、どのように処理をしますか？

材料費について

Q.

後輩から、下記のように質問されました。あなたはどのように回答しますか？

「内部副費は購入原価に算入する場合は、材料費として処理するのに対して、購入原価に算入しない場合は間接経費として処理するのはなぜですか？」

材料費について

Q.

値引・割戻の論点はテキストに記載があるのに、割引の論点がテキストに載っていないのはなぜですか？

材料費について

Q.
値引・割戻があった場合に変化する材料費の計算要素は何ですか？

材料費について

Q.
値引・割戻の場合があった場合の処理を教えてください。

材料費について

Q.

材料の返還・返品について説明してください。

材料費について

Q.

材料の返還・返品があったときの計算の仕方について教えてください。

材料費について

Q.

予定消費価格，予定受入価格の違いは何ですか？

材料費について

Q.

予定消費価格の利点は何ですか？

材料費について

Q.

- Ⓐ 材料費の計算が迅速化される。
- Ⓒ 材料元帳の計算・記帳事務が簡略化される。

この違いは何ですか？同じことを言っていますか？

材料費について

Q. 下記の問題に対する解答を見て、不完全な（論理的でない）ところを指摘してください。

問：材料費の計算において、予定価格を材料消費時点から用いることで得られる利点を答えなさい。

解答：

予定消費価格を利用すると、材料費を即座に計算することができる。また、材料費は価格変動の影響を受けることなく、消費能率の良否のみを反映する。
(解答欄にはまだ余裕があることとする。)

論理の飛躍について

論文式試験で解答を作る際に気を付けていただきたい点としては。

「論理の飛躍」 が起きないようにしてください。

論理の飛躍が起きてしまっている部分というのは、解答だけ読んだときに、「なぜ？」と思わせてしまうものになります。

論理の飛躍がある文章は論理的な文章と言えず、減点ポイントが多くなります。

※もちろん、解答用紙の大きさにもよりますが。

材料費について

Q. 下記の問題に対する解答を見て、不完全な（論理的でない）ところを指摘してください。

問：予定価格を材料受入時点から用いることにより、材料消費時点から用いることで得られる利点に加えて、どのような利点を得られるのか説明しなさい。

解答：
予定価格を材料受入時から用いると、材料元帳の記録は数量だけで済む。また、予定価格による購入原価と実際購入原価の差として計算される受入価格差異は購買部門の活動の良否を示すため、その管理に役立つ。

材料費について

Q. 下記の選択肢から推測される〔資料〕に記載のある情報はどのようなものがあると想像しますか。



問題 2

当工場では、材料の購入原価を計算する際に購入代価に全ての材料副費を加算している。次の〔資料〕に基づき、当月の原価計算の結果に関する記述のうち、正しいものの組合せとして最も適切な番号を一つ選びなさい。なお、計算過程で端数が生じる場合、計算途中では四捨五入せず、最終数値の円未満を四捨五入すること。(8点)

〔資料〕

1. 材料購入に関する年間予算資料

品目(材料)	購入数量	送状価額	注文回数
A	15,000 単位	5,760,000 円	24 回
B	18,000 単位	7,002,000 円	36 回

2. 材料副費の年間予算資料

引取運賃	購入事務費	検収費	保管料
330,000 円	560,700 円	495,000 円	1,914,300 円

3. 材料購入に関する当月資料

品目(材料)	購入数量	送状価額	注文回数
A	1,200 単位	460,800 円	2 回
B	1,800 単位	702,000 円	3 回

なお、上記材料Aについては、値引が4,800円発生している。

4. 材料副費の当月実際発生額

引取運賃	購入事務費	検収費	保管料
25,550 円	75,100 円	38,000 円	125,000 円

5. その他

材料副費を予定配賦する場合には二つの方法を検討している。一つは、購入数量を用いて一括配賦する方法である。もう一つは、費目別に予定配賦する方法であり、引取運賃および検収費については購入数量を、購入事務費については注文回数を、保管料については送状価額を採用する。

材料費について

Q. 下記の問題文から推測される〔資料〕に記載のある情報はどのようなものがあると想像しますか。

令和8年第Ⅰ回短答式管理会計論

問題 9 我が国の「原価計算基準」では、購入原価および材料副費の計算とその処理について、いくつかの方法が示されている。次の材料Aに関する〔資料〕に基づき、「原価計算基準」に照らして、以下の(ア)および(イ)を計算し、正しい金額の組合せとして最も適切なものの番号を一つ選びなさい。(6点)

- (ア) 実際配賦を行う場合、材料Aの購入原価として計算される金額の上限と下限の差額
- (イ) 予定配賦を行う場合、材料Aに関連する当月の材料副費配賦差異

材料費について

Q. あなたが材料費を理解しているかどうかを試す試験問題を作る場合、どういった分野を問いますか。理由と一緒に教えてください。